



2021-2022 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：野尻 勝規 ● 副会長：元木 誠二 ● 幹事：鈴木 市郎
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス Sharirotary@peach.plala.or.jp

第 2857 回例会 2022 年 4 月 6 日 (水)

発行:会報・広報・雑誌委員会

点鐘：野尻 勝規 会長

司会：浦田 順子 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～国歌斉唱、奉仕の理想 (唱和なし)

3. 会長の時間 ～野尻会長

・皆さん、こんにちは。

本日は、新会員が4名、あらたな仲間となりました。後ほど、入会式を行いたいと思いますので、本日の「会長の時間」は手短にお話しいたしますが、わたくし会長になってこの「会長の時間」に何を話そうか、毎日「ネタ」を探すのがすっかり習慣になってしまっていて、テレビや新聞などで常に挨拶の「ネタ」になりそうなものをチェックしているんですが、一番ネタ作りに欠かせないのが「ロータリーの友」です。

実は先月のロータリーの友3月号に「会長の時間」に関するコラムがありまして、そこには「クラブ会長の責務」について、こう書かれておりました。「ロータリアンは、誰もが忙しい中、時間をやりくりして例会に出席しています。それは食事のためではなく、例会に身を置きたいと思う何かがあるからです。だからこそ会長には、その何かを提供しているんだ、という認識と自負が必要です。」と。

「会員が例会に身を置きたいその何か」とは何か。三つありまして、ひとつは「仲間との交友」、もうひとつは「例会プログラムの有意義さ」、そしてもうひとつは「心洗われる会長スピーチ」だということでした。この三つを会員に対して提供するのがクラブリーダーの責務だと、こう書かれておりました。

特に「会長スピーチ」は会長が唯一の実行者で、会員の士気を高めるためにも、クラブの活性化の為にも、会長にとって最大の武器だ、と書かれておられます。プレッシャー以外の何ものでもありません。

私の「会長の時間」も残すところ三か月でございます。もう少しネタ探しは続きそうですが、来年の会長さんは、是非この例会プログラムに対する「認識と自負」をもって頑張ってくださいと思います。



4. 幹事報告 ～鈴木幹事

- ・今月のロータリーレート～1ドル:122円
- ・ロータリー財団より「ウクライナへの緊急支援」についてのお願い文書が来ています。対応については理事会で決まり次第皆さまにお知らせいたします。

5. 委員会、その他の報告 ～野尻会長

・田中職業・社会奉仕委員長～こんにちは、2週間後の職業・社会奉仕委員会担当の卓話のご案内です。

今月、ロータリーは「母子の健康月間」ということをテーマに掲げていますので、それに関わるお話を斜里町役場保健福祉課の福田保健師に母子に関わる斜里町の取り組みについてお話していただきます。

6. 本日のプログラム

～野尻会長

◆新会員入会式

- ◎ 吉野 篤 新会員
勤務先: 北海羽田コンクリート(株)
代表取締役
職業分類: コンクリート製造販売
スポンサー: 中田 尊徳 会員



- ◎ 遠藤 雄大 新会員
勤務先: 遠藤雄大事務所
代表
職業分類: 司法書士
スポンサー: 元木 誠二 会員



- ◎ 窪田 剛宣 新会員
勤務先: 網走信金斜里支店
支店長
職業分類: 信用金庫
スポンサー: 豊島 和敏 会員



- ◎ 富樫 優彰 新会員
勤務先: 北電NW 北見支店
斜里 NWC 所長
職業分類: 電力供給
スポンサー: 木村 哲明 会員



◆会長より歓迎の言葉

新入会員の皆さん、入会おめでとうございます。斜里ロータリークラブの新たな仲間として、心より歓迎いたします。

斜里ロータリークラブは設立して今年度で58年目になります。今日に至るまで歴々の諸先輩方が「奉仕の理想」を求めて活動の輪をつないで来られました。

「ロータリーの目的」とは「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、それを育むこと」とあります。

ロータリーの目的とは4つの「奉仕」から成ります。

第1に、知り合いを広めることによって奉仕の機会とする、いわゆる「クラブ奉仕」。

第2に、「職業奉仕」です。ロータリークラブの組織は、異業種の会員から成ります。それは異業種から得られる知識や視野を広げたり、仕事で繋がりがながら会員同士の「商売や取引の機会」が与えられ、会員自身の事業・発展にもつながります。

第3は、「社会奉仕」です。ロータリアンは自分の職種・業界の職業倫理と奉仕を実践することで、それぞれの業界全体が向上・発展することにも貢献します。

第4は、「国際奉仕」です。ロータリーは世界的ネットワークでつながっています。奉仕の理念で、国際親善、世界平和を推進しています。

ロータリークラブは「奉仕」の精神を理念としていますが、もう一つ大切にしていること、それは「親睦」です。会員同士の親睦はもちろん、家族も交えた親睦も大切にしています。

日本語で言う親睦は英語の「friendship(フレンドシップ)」=親しい者同士の友情、ですが、ロータリアンは Fellowship=志が同じ者同士の仲間意識です。

♥ ご入会おめでとうございます ♥



ロータリークラブが同じ目的と理念を持つ組織である以上、その会員同士の間柄は「fellowship」であります。
 ロータリークラブの設立当初、入会するための基本原則として「一業種一会員制度」というものがありました。一業種一会員制度とは、一つのクラブに同業者が1名以上入会できないという制度です。一つのクラブに同業者いるとお互いに利害関係が生じ、親睦が阻害されるという考えがその基となっていた訳ですが、クラブに入会する為にはクラブ会員の総意が無くては入ることができず選ばれた者のみが入会できる、格式の高い組織、それがロータリークラブという団体です。
 しかしながら、時代の流れとともに「一業種一会員」という職業分類制度が廃止され、今では開放性のある組織となるべく変化してきております。

Diversity (多様性)

Equity (公平さ)

Inclusion (開放性)

いわゆる DEI という方針に国際ロータリーは組織改革する方向案を示しております。

多様で、公平で、開放性のある組織へと変化していくロータリーですが、その根底にあるロータリアンに求められる資質というものは変わる事はありません。

年次計画書の中にもあります「ロータリアンの行動規範」。ロータリーの行動はこれに照らし合わせなければなりません。ロータリアンの我々にとって、この行動規範はこれからも不変の指針となるものであります。

入会された皆さんは、この「ロータリーの目的」と「ロータリアンの行動規範」をこれから我々と一緒に学びながら、時には親睦も図り、有意義な活動を共にして参りましょう。



7. ニコニコ B O X

～樽見親睦委員長

- ・奥様誕生祝～犬伏、藤田(典)会員
- ・藤枝会員～本人誕生、結婚記念、娘の結婚祝

8. 出席報告

～武藤出席・プログラム委員長

- ◎本日出席～34名中28名出席(出席率:82.3%)

☆ 幹事より次回例会の案内

- ・次回は4/13(水)第2858回例会(産業会館2F) 地区研修・協議会参加報告(担当:次年度会長、幹事)



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 国際ロータリーのテーマ

奉仕しよう
 みんなの人生を豊かにするために

斜里 RC 会長のテーマ

ロータリーを知り、その魅力を伝え、
 奉仕の輪を広げよう